

# What's New From ASCIKU

関西大学科学技術振興会 No.1 June 2007

## 第2回研究会を6月23日(土)開催

研究会は、寺内俊太郎 当会会長、内山寛信 先端科学技術推機構長の挨拶に引き続いて、本年度新シリーズである「産学連携賞受賞の対象開発技術および会社の紹介」として株式会社マナの井伊修一 取締役社長、および「理工系3学部の新学部長による学部紹介」の第2弾として小澤 守システム理工学部長が講演、36名の参加がありました。

株式会社マナは、各種調理用たれ、ドレッシングの開発、製造・販売を事業としてできる限り自然なもの、できる限り地球に優しいもの、できる限り体に優しいもの、そして食べた人を幸福にする食品作りを目指されています。

山本秀樹 環境都市工学部教授と共同でクエン酸の連続合成法による製造技術を開発されました。クエン酸は、レモンやライムなどの柑橘類や酢に多く含まれる爽快な酸味をもっています。このクエン酸入りの新製品を開発したことが報告されました。



井伊 修一 取締役社長



小澤 守 教授

小澤 守システム理工学部長からの講演では、社会の安全・安心のための信頼できるシステム(しくみ)の構築や優れた機能(しかけ)の開発が必要不可欠で、「しくみづくり」をシステム理工学部の基本コンセプトとして、工学系に自然科学の数学と物理学分野を加えた、変化に対応できる柔軟な教育・研究をめざして4学科体制で展開することが紹介されました。

それぞれの講演後、活発な意見交換が行われました。

## 次回 第3回研究会のご案内

第3回研究会は、7月31日(火)から8月1日(水)の2日間、関西大学100周年記念会館で開催される「関西大学理工学国際シンポジウム2007—環境とライフサイエンス分野におけるASEAN諸国との連携—」と共催します。本シンポジウムは、昨年度当会第3回研究会として上海・バンコクで開催実施した研究会における「チュラロンコン大学—関西大学ミニシンポジウム」に続き、今回はチュラロンコン大学などを招待して開催されます。

## 「What's New From ASCIKU」の発行にあたって

「What's New From ASCIKU」は、当会の最新の活動紹介を中心に月1回発行します。よろしくお願ひします。

ASCIKU 関西大学科学技術振興会

Associative Society for the Collaboration between Industries and Kansai University